

診療情報および病理組織検体を利用した臨床研究について

森山記念病院 脳神経外科および病理診断科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録および診療に用いた検体から得られたデータをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分や家族の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間： 2017年3月1日～2023年3月31日の間に、脊索腫および軟骨肉腫の診断で森山記念病院脳神経外科に入院し、経鼻内視鏡手術を受けられた方

【研究課題名】

頭蓋底に発生する脊索腫および軟骨肉腫の臨床的および病理組織学的検討

【研究の目的・背景】

頭蓋底に発生する骨や軟骨に起因する腫瘍では脊索腫と軟骨肉腫が主に知られています。脊索腫は胎児の頃にある脊索と呼ばれる構造物との関連が示唆される腫瘍であり、脳腫瘍のうち0.5%を占めると言われております。頭蓋骨の外でも仙骨や脊椎に発生すると言われており、治療の難しい腫瘍と言われておりますが、頭蓋骨の中のものとは外からは区別されずに予後調査が行われているのが現状です。しかしながら、頭蓋骨の中で発見される腫瘍は比較的小さく、組織学的にも悪性なものが少ない可能性が示唆されております。軟骨肉腫は病理学的には悪性骨腫瘍に分類されますが、転移を起こす可能性が少なく、比較的予後良好な疾患に分類されます。しかしながら、一部では極めて悪性度の高い病変もあり、手術を繰り返し、難治性の経過を辿る方もいらっしゃいます。どちらの腫瘍も発生頻度が低く、病理学的にも十分な検討がなされておられません。本研究は、当院で治療された頭蓋底に発生した脊索腫および軟骨肉腫の方の病歴や治療経過、病理学的な特徴をまとめ、頭蓋骨の外に存在する腫瘍との違いについて検討していくものです。

【研究のために診療情報を解析研究する期間】

病院長承認日 ～ 2025年3月31日

【単独／共同研究の別】

森山記念病院単独研究

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は森山記念病院病理診断科 井下尚子のもと研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【利用する診療情報】

診療情報：検査データ、診療記録、MRI 画像データ、薬歴、看護記録、病理レポート
検体（資料）：病理組織

【研究代表者】

森山紀年病院 病理診断科 井下尚子

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。
また、ご自身やご家族の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2023年5月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

森山記念病院 病理診断科 井下尚子
電話 03-5679-1211 (代表)